

# 下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和3年2月1日 第7号  
奈良県下市町教育委員会  
教育長 小谷 隆男 発行

## 20歳の君へ ～ 自分の花を美しく咲かせよう ～



下市町45名の新成人の皆さん、おめでとうございます。  
1月10日(日)に下市町成人式を挙行いたしました。緊急事態宣言で開催が危ぶまれましたが、プログラムを縮小しながらの開催でした。来賓の方々やお世話になった先生方に見守られる中で、立派に成人した華やかな新成人たちに頼もしさを感じ、晴れやかな気持ちになりました。これから、自分自身の人生の花を美しく咲かせて下さい。

**ふるさと下市町は、皆さんを心から応援しています。**

### 3つのコツ

そんな新成人の皆さんに、先人からの「人生を成功に導く3つのコツ」を伝えます。

#### 未来を信じること

「未来を信じること」…生きていく上ではいろんなことがあります。社会や制度を批判したくなることもあります。でも、それらを悲観的に嘆いてばかりいては、自分自身の輝きが失われ、周りの人の心が離れます。嘆くのはやめて、**常に前向きにポジティブな考え方を心がけ、未来を信じる。**その姿勢こそが成功への鍵です。

#### お手本を探す習慣

「常に手本を探す習慣を」…手本は身近にあります。先輩や同僚、時には部下、相手会社のライバル、全く別の分野、新しい技術。それらを手本に自分を高める。自分だけが正しいと**慢心せず、謙虚に**学び続ける姿勢が成功につながります。

#### 苦手な相手への敬意

「苦手な相手にこそ敬意を」…たとえ自分と考え方や立場の違う苦手な人に対しても、人格を否定せず丁寧に言葉を交わす。自分の方が優位と感じても、相手を見下すことなく接する。そうしていれば、**必ず自分が周りから大切に**されます。



＜令和5年4月開校 義務教育学校完成イメージ図＞

新校舎のイメージ図が届きました。「風の塔」がひととき目立ちます。**理屈の乏しい校則や、意味なく続けている伝統は、できる限り一新させ、新しい下市町教育を**実践できる場にしたいと考えています。

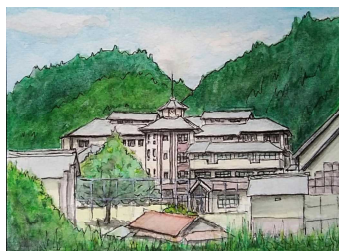
### 新しい学校に必要な4つのこと ～R5開校・義務教育学校～

|    |                                                |
|----|------------------------------------------------|
| 校名 | R3年度中には決定。「下市町立〇〇〇学校(学園)」など、分かりやすく親しみやすい校名を選定。 |
| 校章 | 現小、中学校の校章デザインをもとにして、校名決定後に立案。                  |
| 校歌 | 現小、中学校の歌詞をもとに、明るい曲調で。校名決定後に立案。                 |
| 制服 | 制服か自由服かの議論も含め、R3年度中には決定。仮に変更があるとすれば新1、7年生から適用。 |

※ この4つは、皆様のご意見を聞きながら、教育委員会で慎重に協議し決定します。

## 旧下市南小の施設見学会

## ～あと2ヶ月で新たなスタート～



下市小として再スタートするまであと2ヶ月。旧下市南小の施設見学会を実施しました。12月11日(金)に児童、1月30日(土)の午前中に保護者に見ていただきました。子どもたちは美しい校舎に喜び、10年ぶりに子どもの声が南小校舎内に響き渡りました。保護者会でも「見学会を実施してほしい」という前向きなご意見がありましたが、全面清掃・改修工事が終わっていますので、保護者の皆様方にも安心して見ていただけたと思います。いよいよ4月から、ここが下市小です。決して「仮校舎」とは呼びません。2年間限定の下市小「**本校舎**」としてフル稼働します。



### 見つけた！教育委員会『レアもの』看板

町内の遺跡や文化財など、貴重な「レアもの!?」看板を目にしたことがありますか？これは文化財保護活動の一環として、教育委員会が設置している看板です。昨年末は「**丹生川原手垣内遺跡**」の看板を新しく設置しました。ステンレス製で素敵です。

さて皆さん、町内にこの種の看板がいくつあると思いますか？ご近所の3つくらいは思いつくでしょうか。町の歴史を語る「レアもの」看板です。見つけたら少し立ち止まって読んでみてください。



### プログラミング教室を実施 ～小学生対象事業～

小学生対象に今年度第2回目のプログラミング教室を実施しました。NPO団体の専門家のご協力で、楽しくプログラミング(コンピュータへ指示を出して仕事をさせること)を学びました。今年もしますので興味ある



人はぜひ参加して下さいね。



### 「あの校舎は今」⑥ 旧丹生中学校

丹生村立丹生中学校は、昭和22年4月に丹生小学校内に本校、貝原小学校内に分教場として創設。昭和27年に2小の統合で1つになりました。その後昭和31年の町村合併で下市町立丹生中学校となり、昭和37年にこの校舎が新築。ようやく中学校単独で再出発します。しかし、昭和45年3月に下市中との合併となり、わずか8年間で廃校。これほど短期間で様々な変遷をたどった中学校も珍しいでしょう。さらに、18年間の沈黙の後、昭和63年に増改築して(もとの中学校舎は山側の部分)丹生小学校舎に。平成9年度までありました。現在は郷土資料館となり小学生に歴史を伝えています。

遺跡・文化財の看板は町内に31枚設置。「秋津城跡」もそのひとつです。古来、下市周辺は「秋津の里」と呼ばれてきました。「秋津」とは「とんぼ」の別名です。下市町歌や小学校歌にもこの名があり、中学校の校章デザインはご存じ「とんぼ」です。下市町と深いつながりのある「あきつ(秋津・蜻蛉)」。「ごんたくん」といい勝負するかな。

ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ [kyoi@town.shimoichi.nara.jp](mailto:kyoi@town.shimoichi.nara.jp)